中京銀行

2018

CHUKYO BANK DISCLOSURE REPORT

2018年9月期
ミニディスクロージャー誌

第113期 営業の中間ご報告

2018.04.01 ▸ 2018.09.30

A member of MUFG

プロフィール

名　　称	株式会社　中京銀行	預　　金	1兆7,958億円 ※譲渡性預金を含む
本店所在地	名古屋市中区栄三丁目33番13号	貸 出 金	1兆3,073億円
創　　業	昭和18年2月10日	店 舗 数	87ヵ店(うちインターネット支店1)
資 本 金	318億44百万円	従業員数	1,241名

(平成30年9月30日現在)

経営ビジョン

私たちの使命

「地域社会の発展に貢献する」

1. 健全で透明性の高い経営を行い、地域の皆さまの声を真摯に受け止め、信頼される存在であり続けること。
2. お客さま第一主義の精神で、質の高い金融サービスを提供し、お客さまの期待にお応えし続けること。
3. 働きがいや活気に満ちた組織へ進化し続け、お客さまと地域社会の豊かな未来の創造に貢献し続けること。

それが、私たちの使命です。

目指す姿

「いちばんに相談したい銀行」

1. **期待に応え続けるクオリティ**
   様々なご要望やニーズに真摯に向き合い、高い専門性と魅力ある商品やサービスの提供、MUFGグループとの連携で、お客さまの期待にお応えし続ける。
2. **健全かつ透明で信頼される経営**
   法令の遵守、環境への配慮、適切なリスク管理や企業情報の積極的な開示などを通じ、健全で透明性の高い経営を行う。
3. **地域に貢献し続ける存在**
   役職員の能力が十分に発揮され、チームワークをいかした活力ある銀行への進化によりお客さまから選ばれ、地域社会に貢献し続ける。

ごあいさつ

日頃から中京銀行をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

この度、2018年9月期ミニディスクロージャー誌を作成いたしました。ご一読いただき、当行に対するご理解を深めていただければ幸いです。

さて、我が国の経済は、生産の増加により企業収益が改善するとともに、設備投資が増加するなど緩やかな景気回復が続いております。東海地区におきましても、海外経済の緩やかな回復により、輸出や生産の増加などから、企業の設備投資スタンスが維持されるとともに、雇用や所得環境が改善し、個人消費も緩やかに持ち直しております。

このような情勢の中、地域のお客さまを支え経済の発展に貢献するという地域金融機関の役割はますます重要なものとなっていると考えております。当行は、経営ビジョンの目指す姿に「いちばんに相談したい銀行」を掲げ、更なるサービス品質の向上に取り組むことで、お客さまの事業の発展や豊かな暮らしに貢献してまいりたいと考えております。

こうした考えに基づき、平成30年4月から第17次中期経営計画<中京アクションプラン17>をスタートいたしました。この計画では、「都市型地銀としての更なる成長へ」をテーマに、「営業力の強化」、「生産性の向上」、「人材育成」の3つを基本戦略として、各種施策に取り組んでまいります。これからも多様化するお客さまのニーズにお応えし、金融サービスを通じて地域経済の発展や活性化に貢献してまいります。

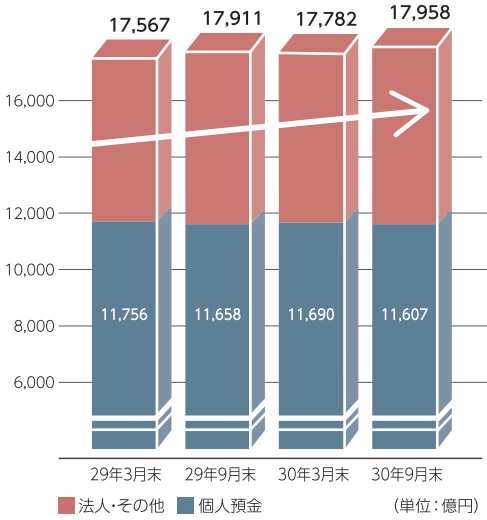
役職員一同、一丸となって努力してまいりますので、引き続き皆さまのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月

取締役頭取　**永井 涼**

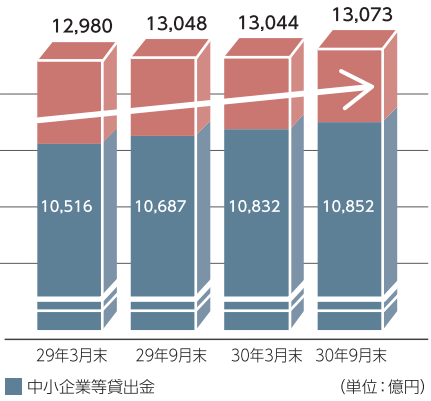
平成30年度中間期の業績

預金



預金は、法人預金を主体とした増加により、平成30年9月末残高は前期比176億円増加の1兆7,958億円となりました。
※譲渡性預金を含む

貸出金



貸出金は、中小企業等貸出の増加により、平成30年9月末残高は前期比29億円増加し、1兆3,073億円となりました。

自己資本比率

8.34%

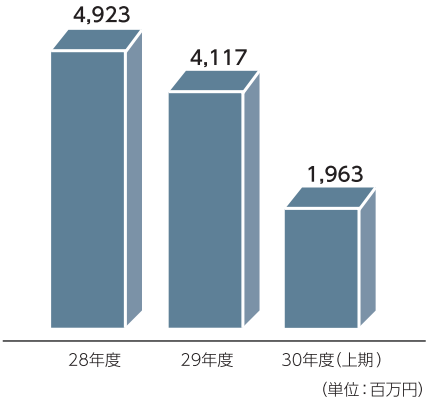
平成30年9月末の自己資本比率は8.34%となり、国内業務のみを行う銀行に求められる水準である4%を大きく上回っています。

格付

A-を取得

当行は、株式会社日本格付研究所より、長期優先債務に対する格付「A-」を取得しており、健全な経営体質が評価されています。

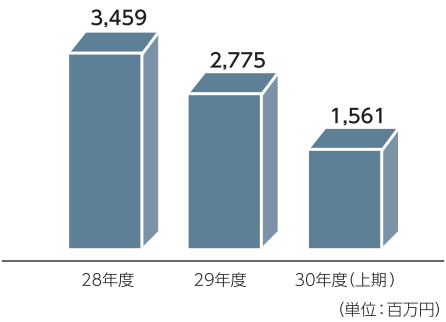
経常利益



(単位:百万円)

経常利益は、貸出金利息は減少したものの、有価証券利息の増加や経費の減少により、19億63百万円となりました。

当期(中間)純利益

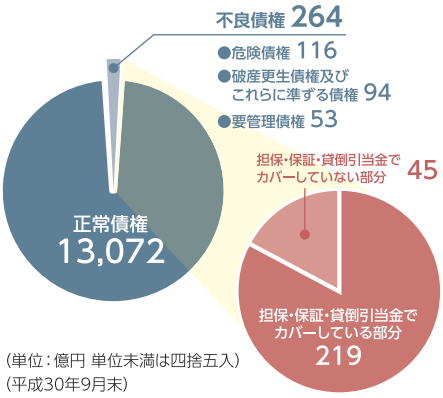


(単位:百万円)

中間純利益は、15億61百万円となりました。

不良債権

貸出金については、厳格な自己査定に基づいて適切な償却や引当を行い、資産内容の健全化に取り組んでいます。平成30年9月末の金融再生法に基づく不良債権は264億円で、総与信に対する割合は1.98%です。これらのうち82.99%は担保や保証、貸倒引当金でカバーされています。



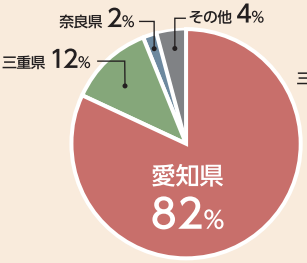
(単位:億円 単位未満は四捨五入)
(平成30年9月末)

地域のお客さまとともに

当行では、さまざまな活動を通じて地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

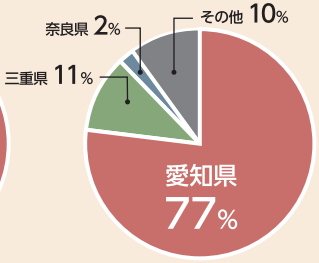
愛知県、三重県、奈良県を主な営業基盤としており、これらの地域のお客さまからのご預金を中小企業や個人を中心としたお客さまへご融資することにより、地域経済の活性化に貢献してまいります。

地域別預金分布



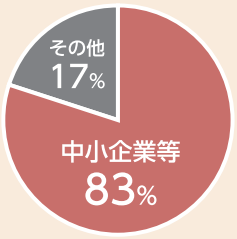
預金残高1兆7,958億円のうち、愛知県、三重県、奈良県内での預金残高は1兆7,216億円であり、96%を占めております。

地域別貸出金分布



貸出金残高1兆3,073億円のうち、愛知県、三重県、奈良県内での貸出金残高は1兆1,708億円であり、90%を占めております。

中小企業等への貸出割合



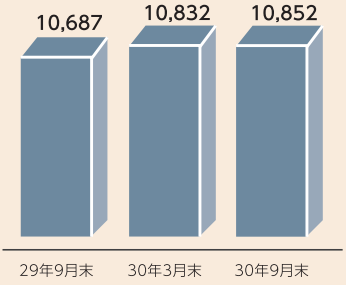
中小企業等への貸出金残高は1兆852億円で、貸出金残高のうち83%を占めております。

平成30年9月末

中小企業等への貸出残高推移

（単位：億円）

中小企業等への貸出金残高は、お取引先の資金ニーズにお応えするよう努めた結果、前期比20億円増加しました。



地方創生講演会の開催

平成30年9月25日、「地方創生講演会～東海経済の発展に向けた多様な人材活用について」を開催いたしました。本講演会は、当行とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地方創生に関する業務提携の取組みのひとつとして開催したもので、多様な人材活用の必要性をテーマに講演が行われました。

マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知のボランティア参加

毎年3月に開催される「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知」のボランティアに平成26年より継続して参加しております。今年は約60名の行員が参加し、コースの設営や観衆の誘導等を行いました。

中日歩け歩け大会への特別協賛

平成30年4月1日に開催された中日新聞社主催の「第45回中日歩け歩け大会」に特別協賛いたしました。大会には約1,600名の方が参加され、名古屋市内中心部に設けた約10kmのコースを歩きました。また、当行が実施している「エコ」宣言による活動の一環として、行員も沿道の清掃活動を行いながら参加しました。

「家族で学ぼう<ちゅうきょう>けいざい教室」の開催

平成30年8月11日に「家族で学ぼう<ちゅうきょう>けいざい教室」を開催いたしました。積立投資をわかりやすく解説するとともに、お子さまやお孫さまとご一緒にカードゲームで楽しみながら金融・経済用語を学んでいただきました。

トピックス

海外進出関連セミナーへの後援参加

三菱UFJ銀行が主催する「グローバル経営支援セミナー」に後援として参加しております。平成30年5月に米国編、6月にエマージング通貨編が開催され、海外進出を検討する当行のお客さまにもご参加いただきました。

今後も三菱UFJフィナンシャル・グループが持つ海外進出に関する情報を提供し、お客さまの海外進出をご支援してまいります。

食の魅力発見商談会の開催

平成30年6月20日に全国各地の第二地方銀行31行と共同で「地方創生『食の魅力』発見商談会2018」を開催いたしました。第8回目となる今回の開催では、261社（うち、当行のお取引先5社）の企業が参加しました。個別商談のほか、展示ブースでの自社商品のアピールや、多くのバイヤーと商談を実施するフリー商談も行われ、出展社・バイヤー双方にとって中身の濃い商談となりました。

今後もこのようなお取引先企業の販路開拓・拡大をご支援することで、地域経済の活性化に貢献してまいります。

ATMの利便性向上

平成30年9月より、第三銀行との間でATM相互入金の取扱いを開始し、当行と第三銀行のお客さまは相互のATMを利用した際に「お預入れ」を無料でご利用いただけるようになりました。また、イオン銀行ATMの他行利用手数料を無料化し、平日の日中はイオン銀行ATMを無料でご利用いただけるようになりました。

ATM相互無料開放の状況（平成30年9月30日現在）

サービス内容	提携金融機関ATM	ご利用手数料「無料」の時間帯
お引出し	三菱UFJ銀行	平日8:45～18:00
	愛知銀行・名古屋銀行・百五銀行・第三銀行・十六銀行・イオン銀行	平日8:00～18:00
お預入れ	三菱UFJ銀行	平日8:45～18:00
	イオン銀行	平日8:00～18:00
	第三銀行	平日・土・日・祝日8:00～21:00

ESGへの取組み

中京CSR私募債「みらいエール」の取扱開始

平成30年5月より、中京CSR私募債「みらいエール」の取扱いを開始し、9月末までに27件（発行額14.2億円）を受託いたしました。「みらいエール」は、私募債を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部で、教育機関や地方公共団体等へ必要な物品を寄贈しております。

8月には第1回目の寄贈式を開催し、大同大学大同高等学校へワイヤレスアンプとワイヤレスマイクを寄贈いたしました。（中京CSR私募債「みらいエール」発行企業：末若鋼業株式会社）

エコへの取組み

当行は平成25年に「エコ」宣言を行い、「環境負荷の低減」「金融サービスを通じた環境保全」に向けた活動を展開しております。

〈中京〉エコ定期の取扱いによる寄附の実施

平成30年3月12日から5月31日までの期間に募集した「〈中京〉エコ定期2018」のお預入れ総額の一定割合を、公益社団法人愛知県緑化推進委員会ならびに公益社団法人三重県緑化推進協会の緑の募金へ寄附いたしました。

平成25年の〈中京〉エコ定期の取扱開始から合計で11,289,796円（愛知県9,223,978円、三重県2,065,818円）を緑の募金に寄附しております。

女性活躍の取組み

「第2回スマイルYELL幸歓会」の開催

平成30年7月18日に、愛知銀行、日本政策金融公庫名古屋支店と連携し、「第2回スマイルYELL幸歓会」を開催いたしました。各行庫の女性営業担当者が参加してパネルディスカッション等を行い、営業活動における工夫や悩みに対する解決策を共有することで、モチベーションの向上を図る機会となりました。

「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」の委嘱

平成30年7月5日に愛知県が実施する女性の活躍促進にかかる取組みに協力する企業として、「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」に委嘱されました。

単体財務諸表

中間貸借対照表の要旨

第113期中(平成30年9月30日現在)　　(単位：百万円)

科目	金額	前年同期金額
資産の部		
現金預け金	103,990	51,297
商品有価証券	−	10
有価証券	536,754	571,854
貸出金	1,307,334	1,304,885
外国為替	6,610	6,131
その他資産	6,648	4,493
その他資産	6,648	4,493
有形固定資産	19,420	20,029
無形固定資産	2,332	2,851
前払年金費用	679	160
支払承諾見返	4,702	4,722
貸倒引当金	△6,878	△8,538
資産の部合計	1,981,592	1,957,897

科目	金額	前年同期金額
負債の部		
預金	1,790,747	1,785,971
譲渡性預金	5,150	5,150
債券貸借取引受入担保金	12,012	−
借用金	34,018	30,026
外国為替	16	17
社債	5,000	5,000
その他負債	11,429	12,454
未払法人税等	227	295
リース債務	1,949	2,940
資産除去債務	109	107
その他の負債	9,143	9,111
賞与引当金	676	684
退職給付引当金	28	44
睡眠預金払戻損失引当金	327	337
偶発損失引当金	552	613
繰延税金負債	6,136	5,011
再評価に係る繰延税金負債	2,562	2,626
支払承諾	4,702	4,722
負債の部合計	1,873,359	1,852,661
純資産の部		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
資本準備金	23,184	23,184
利益剰余金	27,255	25,013
利益準備金	3,075	2,901
その他利益剰余金	24,180	22,111
固定資産圧縮積立金	119	44
別途積立金	11,000	11,000
繰越利益剰余金	13,060	11,066
自己株式	△137	△185
株主資本合計	82,147	79,856
その他有価証券評価差額金	20,736	20,102
繰延ヘッジ損益	△249	△313
土地再評価差額金	5,391	5,406
評価・換算差額等合計	25,879	25,195
新株予約権	206	183
純資産の部合計	108,233	105,235
負債及び純資産の部合計	1,981,592	1,957,897

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書の要旨

第113期中(平成30年4月1日～平成30年9月30日)　　(単位：百万円)

科目	金額	前年同期金額
経常収益	14,573	13,826
資金運用収益	10,548	10,516
(うち貸出金利息)	6,548	6,803
(うち有価証券利息配当金)	3,897	3,640
役務取引等収益	2,322	2,323
その他業務収益	961	333
その他経常収益	741	653
経常費用	12,610	12,038
資金調達費用	779	672
(うち預金利息)	166	245
役務取引等費用	1,166	1,107
その他業務費用	1,185	401
営業経費	9,028	9,305
その他経常費用	450	550

科目	金額	前年同期金額
経常利益	1,963	1,788
特別利益	−	37
特別損失	19	207
税引前中間純利益	1,943	1,618
法人税、住民税及び事業税	104	328
法人税等調整額	277	83
法人税等合計	382	411
中間純利益	1,561	1,206

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書　第113期中(平成30年4月1日～平成30年9月30日)　(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	31,844	23,184	23,184	2,988	122	11,000	12,040	26,151	△205	80,975
当中間期変動額										
剰余金の配当				86			△520	△433		△433
中間純利益							1,561	1,561		1,561
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	△0		△0
自己株式の取得									△6	△6
自己株式の処分							△23	△23	73	50
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	－	－	－	86	△2	－	1,020	1,104	67	1,171
当中間期末残高	31,844	23,184	23,184	3,075	119	11,000	13,060	27,255	△137	82,147

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	18,705	△318	5,391	23,779	220	104,975
当中間期変動額						
剰余金の配当						△433
中間純利益						1,561
固定資産圧縮積立金の取崩						△0
自己株式の取得						△6
自己株式の処分						50
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,031	69	－	2,100	△13	2,086
当中間期変動額合計	2,031	69	－	2,100	△13	3,258
当中間期末残高	20,736	△249	5,391	25,879	206	108,233

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書　第112期中(平成29年4月1日～平成29年9月30日)　(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	31,844	23,184	23,184	2,815	45	11,000	10,394	24,255	△229	79,055
当中間期変動額										
剰余金の配当				86			△520	△433		△433
中間純利益							1,206	1,206		1,206
固定資産圧縮積立金の取崩					△1		1	－		－
自己株式の取得									△2	△2
自己株式の処分							△15	△15	46	30
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	－	－	－	86	△1	－	672	757	43	801
当中間期末残高	31,844	23,184	23,184	2,901	44	11,000	11,066	25,013	△185	79,856

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	20,372	△285	5,406	25,493	180	104,729
当中間期変動額						
剰余金の配当						△433
中間純利益						1,206
固定資産圧縮積立金の取崩						－
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						30
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△270	△28	－	△298	3	△295
当中間期変動額合計	△270	△28	－	△298	3	506
当中間期末残高	20,102	△313	5,406	25,195	183	105,235

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

中間連結貸借対照表の要旨

第113期中(平成30年9月30日現在)　(単位：百万円)

科目	金額	前年同期金額	科目	金額	前年同期金額
資産の部			**負債の部**		
現金預け金	104,031	51,301	預金	1,782,997	1,777,921
商品有価証券	－	10	譲渡性預金	5,150	5,150
有価証券	537,263	572,486	債券貸借取引受入担保金	12,012	－
貸出金	1,306,238	1,303,832	借用金	34,018	30,026
外国為替	6,610	6,131	外国為替	16	17
その他資産	10,656	8,572	社債	5,000	5,000
有形固定資産	19,300	19,901	その他負債	17,649	19,291
無形固定資産	2,370	2,874	賞与引当金	703	709
退職給付に係る資産	457	－	退職給付に係る負債	134	1,310
繰延税金資産	357	879	睡眠預金払戻損失引当金	327	337
支払承諾見返	4,717	4,743	偶発損失引当金	552	613
貸倒引当金	△7,618	△9,371	繰延税金負債	5,984	5,043
			再評価に係る繰延税金負債	2,562	2,626
			支払承諾	4,717	4,743
			負債の部合計	1,871,827	1,852,791
			純資産の部		
			資本金	31,844	31,844
			資本剰余金	23,994	23,994
			利益剰余金	30,962	28,402
			自己株式	△137	△185
			株主資本合計	86,664	84,056
			その他有価証券評価差額金	20,758	20,213
			繰延ヘッジ損益	△249	△313
			土地再評価差額金	5,391	5,406
			退職給付に係る調整累計額	△214	△975
			その他の包括利益累計額合計	25,686	24,329
			新株予約権	206	183
			純資産の部合計	112,557	108,569
資産の部合計	1,984,384	1,961,361	負債及び純資産の部合計	1,984,384	1,961,361

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書の要旨

第113期中(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

中間連結損益計算書　(単位：百万円)

科目	金額	前年同期金額
経常収益	15,002	14,286
資金運用収益	10,574	10,546
(うち貸出金利息)	6,575	6,832
(うち有価証券利息配当金)	3,896	3,640
役務取引等収益	2,639	2,609
その他業務収益	1,023	436
その他経常収益	765	694
経常費用	12,884	12,348
資金調達費用	781	672
(うち預金利息)	166	245
役務取引等費用	1,045	982
その他業務費用	1,185	401
営業経費	9,378	9,650
その他経常費用	493	640
経常利益	2,118	1,938
特別利益	－	37
特別損失	19	207
税金等調整前中間純利益	2,099	1,767
法人税、住民税及び事業税	137	385
法人税等調整額	294	82
法人税等合計	431	467
中間純利益	1,667	1,300
親会社株主に帰属する中間純利益	1,667	1,300

中間連結包括利益計算書　(単位：百万円)

科目	金額	前年同期金額
中間純利益	1,667	1,300
その他の包括利益	2,188	△ 164
その他有価証券評価差額金	2,030	△ 263
繰延ヘッジ損益	69	△ 28
退職給付に係る調整額	90	123
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	3
中間包括利益	3,856	1,135
親会社株主に係る中間包括利益	3,856	1,135

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書　第113期中(平成30年4月1日～平成30年9月30日)　(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,994	29,751	△205	85,385
当中間期変動額					
剰余金の配当			△433		△433
親会社株主に帰属する中間純利益			1,667		1,667
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分			△23	73	50
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	1,210	67	1,278
当中間期末残高	31,844	23,994	30,962	△137	86,664

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,728	△318	5,391	△304	23,497	220	109,103
当中間期変動額							
剰余金の配当							△433
親会社株主に帰属する中間純利益							1,667
自己株式の取得							△6
自己株式の処分							50
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	2,029	69	－	90	2,188	△13	2,175
当中間期変動額合計	2,029	69	－	90	2,188	△13	3,453
当中間期末残高	20,758	△249	5,391	△214	25,686	206	112,557

中間連結株主資本等変動計算書　第112期中(平成29年4月1日～平成29年9月30日)　(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,856	27,551	△229	83,022
当中間期変動額					
剰余金の配当			△433		△433
親会社株主に帰属する中間純利益			1,300		1,300
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分			△15	46	30
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		138			
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	138	851	43	1,033
当中間期末残高	31,844	23,994	28,402	△185	84,056

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	20,473	△285	5,406	△1,099	24,494	180	107,697
当中間期変動額							
剰余金の配当							△433
親会社株主に帰属する中間純利益							1,300
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							30
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							138
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△259	△28	－	123	△164	3	△161
当中間期変動額合計	△259	△28	－	123	△164	3	872
当中間期末残高	20,213	△313	5,406	△975	24,329	183	108,569

連結子会社等　株式会社 中京カード／中京ファイナンス 株式会社／中京総合リース 株式会社

役員・株式 / 店舗一覧

役員氏名

（平成30年9月30日現在）

取締役・監査役

取締役会長（代表取締役）	深町　正和	取締役	野村　克文
取締役頭取（代表取締役）（執行役員兼務）	永井　　涼	取締役	広井　幹康
取締役専務執行役員（代表取締役）	小島　教彰	常勤監査役	宮崎　淳司
取締役常務執行役員	若尾　俊之	監査役	村田　浩子
取締役常務執行役員	堀田　　晃	監査役	木村　和彦
取締役執行役員	小林　秀夫	監査役	茶村　俊一
取締役	川井　博史		

（注）取締役 野村 克文、広井 幹康は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
（注）監査役 村田 浩子、木村 和彦、茶村 俊一は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

執行役員

執行役員	早川　　誠
執行役員	後藤　広美
執行役員	岡田　時雄
執行役員	細田　圭治
執行役員	加藤　貴久
執行役員	高橋　隆司
執行役員	堀尾　恭司
執行役員	西　　秀介
執行役員	西尾　隆史
執行役員	真能　一彰

株式・株主の状況

（平成30年9月30日現在）

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
普通株式 50,000千株	普通株式 21,745千株	7,704名
	（注）株主数は千株未満を切り捨てて表示しております。	

株式のご案内（証券コード：8530）

（平成30年9月30日現在）

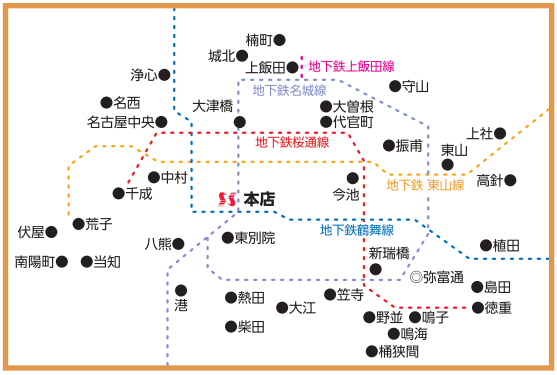
事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1　電話　0120-232-711（通話料無料） 郵送先　〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.pronexus.co.jp/koukoku/8530/8530.html （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および名古屋市において発行する中日新聞に掲載いたします。）

※ご注意

1.株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

（平成30年10月31日現在）

名古屋市内店舗



中京銀行

〒460-8681
名古屋市中区栄三丁目33番13号
TEL 052(262)6111
http://www.chukyo-bank.co.jp/

発行:中京銀行 総合企画部